

いのちの言の葉2024

富山県教育委員会 令和6年度いのちの教育総合支援事業

「いのちの授業（助産師）」
魚津市立西部中学校（令和6年10月実施）

「いのちの授業」



「いのちの先生」の話

- ① いのちの始まり
- ② 胎児の成長
- ③ 出産 赤ちゃんの誕生
- ④ 思春期の成長
- ⑤ 中学生へのメッセージ

【先生の話聞いて】

赤ちゃんが元気に生まれてくること
が当たり前だと思っていたけれど、
実際は広い海の中から一つの石を
探すくらいの奇跡だと知り、自分
が今生きていることや周りに仲
のいい友達がいることが当たり前
ではないと思いました。家族にも感
謝したいし、友達の命も大切な一
つの命なのだと改めて感じるこ
とができました。

【先生の話聞いて】

私は今日改めて、今生きている
幸せや、今一緒に生活している家
族や友人などと出会ったことの奇
跡を感じました。お母さんがどれ
だけ大変な思いをして産んでくれ
たのかということを見ると、感謝
がありません。特に印象に残った
のは、卵子と精子の出会い方です。
卵子や精子にも寿命があること、
そして受精までの道のりがすごく
長いことに驚きました。妊娠する
ことはそんなに難しくないと思っ
ていたけれど、受精して妊娠し、
出産まで至ることが、簡単では
ないと分かりました。

